

古紙の出し方

仕分け	例	分けるときの注意
新聞・折込みチラシ	一般紙、経済新聞、スポーツ新聞など	●紙ひもなどでしばる ●新聞とチラシは分けなくてよい
雑誌・本類	週刊誌、まんが、参考書、カタログ、パンフレット	●紙ひもなどでしばる ●金具、プラスチックは取る (小さいクリップやホッチキス針はそのままでもよい)
雑がみ (その他紙)	菓子箱、化粧箱、紙製の容器、包装紙、みやげ物の箱、ティッシュの箱、トイレットペーパーやラップの中芯、レシート、封筒、はがき、米袋、飼料袋など	●紙以外のものは取り除く ●紙袋に入れ、ひもでしばるか紙製のガムテープでとめる ●米袋、飼料袋はそれだけまとめてひもでしばる

《雑がみってどんなもの?》

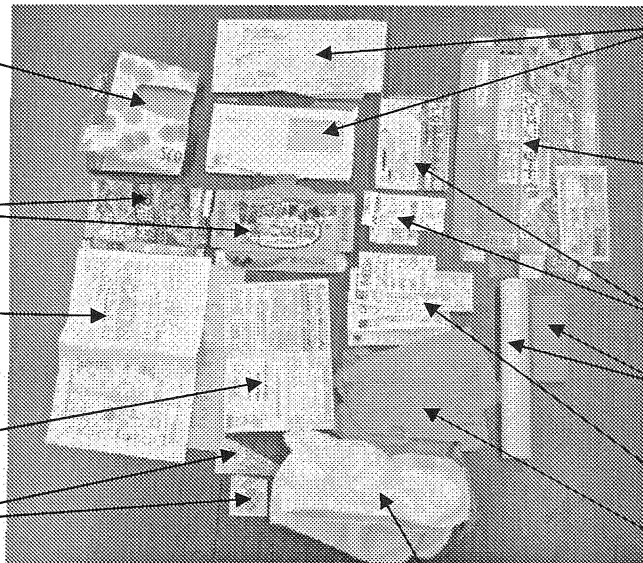
封筒・菓子箱・レシート・メモ用紙・プリントなどの大きさがそろわない紙のことです。

ティッシュの箱
※ 取り出し口の
ビニールは取る

食品・お菓子の箱
※ つぶすか、開いてたたむ

プリント・小冊子
※ 小冊子は5、6枚くらい
なら「雑がみ」金属は
そのままでもよい
はがき

小さな紙切れ
※ メモ用紙もOK



封筒
※ 窓つき封筒の透明
フィルムは取る

ラップ・ホイルの外箱
※ 切り口のカッターの金属
は取る(紙製はそのままでも
よい)

台紙や商品のタグ

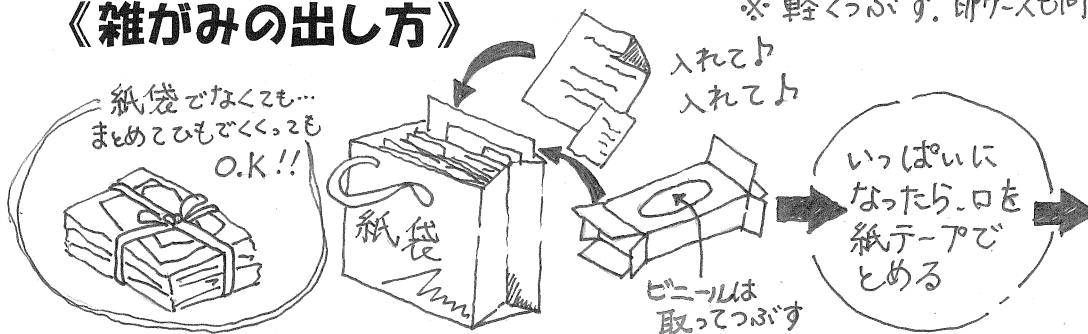
トイレットペーパー・ラップ
ホイルの芯

レシート

包装紙

果物などの紙製緩衝材
※ 軽くつぶす。印ケースも同じ(紙製)

《雑がみの出し方》



《完成》



《雑がみで出せない物》

●合成洗剤や線香の箱



においがする
紙はだめ!

●不織布

紙ではありません

●アルミなどでコーティングしてある紙



紙箱などでアルミコーティング
などしてある紙

●汚れた紙



使用済みのティッシュ
など汚れたものは
だめ!!

●紙コップ・紙皿



●ヨーグルトやアイスの紙製カップ



コーティングしてあるので
リサイクルできません